



# JAMS NEWS

日本経営システム学会  
<http://www.jams-web.jp/>

## 日本経営システム学会 第63回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥ことお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第63回全国研究発表大会が2019年11月9日(土)、10日(日)に神戸学院大学 ポートアイランドキャンパス(神戸市中央区)にて開催されます。多くの会員の皆さまのご参加およびご発表を心よりお待ちしております。

### 記

開催日: 2019年11月9日(土)、10日(日)

開催場所: 神戸学院大学 ポートアイランドキャンパス

〒650-8586 神戸市中央区港島1-1-3

交通アクセス <https://www.kobegakuin.ac.jp/access/portisland.html>

連絡先: 実行委員長 神戸学院大学 毛利進太郎

〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬518

TEL: 078-974-5361 E-mail: mohri@eb.kobegakuin.ac.jp

主催: 日本経営システム学会

統一論題: 「価値の創造と経営システム」

特別講演: 「神明グループの挑戦 ～食のバリューチェーンの構築に向けて～」

株式会社神明ホールディングス 代表取締役社長 藤尾益男氏

基調講演: 「経験価値の共創 ～オンライン社会におけるオフライン体験の意義と未来～」

神戸学院大学 経済学部講師 小暮衣里氏

参加費: 会員 5,000円、学生会員 3,000円、協賛学会員・同学生会員はそれぞれ会員・学生会員と同額、非会員 6,000円、非会員学生 4,000円、(当日支払は各 1,000円高)

懇親会費: 会員 5,000円、学生会員 3,000円、協賛学会員 5,000円、非会員 6,000円(当日支払各 1,000円高)

昼食: 大学内の食堂は、9日(土)は営業しております。10日(日)は営業していませんので最寄りのコンビニエンスストアなどご利用ください。

宿泊: 三ノ宮駅周辺にホテルが多数ございますので、各自でご手配下さい。

参加申込: 本JAMS NEWSに同封の振込用紙またはHPの振込方法を参考に11月1日(金)までに上記金額をお振込み下さい。期限後に振込みされた方は、振込控えまたはコピーをお持ち下さい。

### ■大会会場へのアクセス

神戸学院大学 ポートアイランドキャンパス

● JR神戸線「三ノ宮駅」、阪急・阪神「神戸三宮駅」、神戸市営地下鉄「三宮駅」から神戸新交通ポートライナー「みなとじま駅」下車、西へ徒歩約6分。

または「三宮駅(そごう前・キャンパス線)」から「ポーアイキャンパス行」バスで約14分

● 神戸空港から神戸新交通ポートライナー「みなとじま駅」下車、西へ徒歩約6分。

### ■研究発表に関する細則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して「研究発表細則」(学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/download/jams-kenkyuuhappyou.pdf>)に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この細則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

## ■会場設備について

全ての発表会場に PC(Windows, MS-Office)とプロジェクタが設置されていますので、原則として会場の設備をご利用下さい。データは USB メモリに入れてお持ち下さい。特殊なソフトをご使用の場合は、ノート PC をお持ち込みも可能ですが、コネクタ接続など準備に時間がかかりますので、ご注意下さい。

## ■学生研究発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生研究発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい(もし、ご不明な点がありましたら、学会事務局にお問い合わせ下さい)。

- ・学生セッションの発表は、正会員(一般的には指導教員)との連名とし、ファースト・オーサーは学生とします。
- ・学生セッションでの単独発表は、正会員の学生に限ります。
- ・学生研究発表優秀賞の受賞対象者は、単独発表、連名発表のファースト・オーサーの学生のみとします。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず 2 頁とします。

---

## 会長就任に当たって

---

日本経営システム学会 第 20 期会長 山下 洋史

この度、日本経営システム学会第 19 期会長の塩出先生を引き継いで、第 20 期会長に就任した明治大学の山下です。よろしくお願ひいたします。

さて、当学会は 1992 年に、経営労働の問題のみならず経営システム全体の問題へと研究対象を拡張すべく、前身の「経営労働学会」を発展的に改称して誕生した学会です。このことは、「人間」あるいは「労働」の問題を基盤にして、そこから「経営システム」の幅広い領域へと研究対象が拡大していったことを意味します。ここから、当学会における 3 つの大きな特徴が見えてきます。

その一つは、上記のような経緯から、経営資源の 4 要素、すなわちヒト・カネ・モノ・情報 (3M+I) のすべてに焦点を当てながらも、とりわけヒトを重視した研究を出発点としていることです。言い換えれば、「企業はひとり」あるいは「経営のプライム・リソースは人的資源である」ということになると思います。近年、ICT や AI の急速な進展によって企業活動、そしてビジネスそのものが大きく変わろうとしており、これにより人間の労働が奪われてしまうかもしれないという指摘も多くなっています。そこで、当学会ではこうした変化によって、企業活動がどのように変化するか、またどのように変化しなければならないかについて、人間を主眼に置きながら論じていくことが求められると思います。AI の時代であるからこそ、当学会の原点に立ち還って、経営システムにおける人間労働の問題を論じていくべきと考えるのです。

次の特徴は、経営を「システム」として捉えるところにあります。一般に、「システム」と言うと、それは情報システムを指すことが多く、この情報システムも当然のことながら当学会にとって重要な研究テーマの一つです。しかしながら、システムは情報システムのみには尽きるものではありません。とりわけ、学問としては普遍的なシステム、あるいは普遍的な経営システムのメカニズムを論じることが求められるのではないかと思います。さまざまな外部の変化に対して、どのような経営システムが頑強で、サステナブルであるかを探求していくのです。

もう一つの特徴は、文理にまたがる(特に、文理融合型の)研究アプローチを展開しようとする点です。これまで、日本の大学・研究機関では、文系・理系の壁が厚く(これを私は「文理分離」と呼んでいます)、経営の問題は文系の研究者が論じ、システムの問題は理系の研究者が論じるという考え方が強かったように思います。これに対して、当学会は、両者を包含した研究対象としての「経営システム」のメカニズムを、やはり両者を包含した研究アプローチにより論じていくのです。こうした文系のアプローチ・理系のアプローチと文理融合型の研究アプローチが共存する裾野の広さが、当学会における最大の特徴でしょう。

上記のような当学会の 3 つの特徴を活かすよう、会員の皆様とともに第 20 期の学会活動を展開していきたいと思ひます。

一方、学会運営に関しては、なるべく会員の皆様、とりわけ常任理事・理事の皆様や委員会・支部の委員の皆様にかかるご負担を軽減し、研究活動に専念することができるよう、研究発表大会のプログラムや理事会の議事内容に関してスリム化していきたいと思ひます。これに関しては、慎重に検討していく必要がありますので、皆様のご意見をお伺いしながら、少しずつでも前進させていく所存でおります。

最後に、当学会における研究がさらに発展するよう、微力ではありますが第 20 期の会長として会員の皆様とともに学会の研究活動を活性化させていきたいと思ひますので、何卒よろしくお願ひいたします。

第89回 日本経営システム学会 全国研究発表大会 プログラム

時間	A会場 (一般:8号館 2F E210(講義室))	B会場 (一般:8号館 2F E211(講義室))	C会場 (一般:8号館 2F E212(講義室))	D会場 (一般:8号館 2F E213(講義室))	E会場 (一般:8号館 2F E214(講義室))	時間	F会場 (一般:8号館 2F E215(講義室))	G会場 (一般:8号館 2F E216(講義室))	H会場 (一般:8号館 2F E217(講義室))	I会場 (一般:8号館 2F E218(講義室))	J会場 (一般:8号館 2F E219(講義室))
12:45~13:00	実行委員 長橋 伸 神戶学院大学 毛利 達太郎 余 春雄 神治大学 山下 洋史	実行委員 長橋 伸 神戶学院大学 毛利 達太郎 余 春雄 神治大学 山下 洋史	実行委員 長橋 伸 神戶学院大学 毛利 達太郎 余 春雄 神治大学 山下 洋史	実行委員 長橋 伸 神戶学院大学 毛利 達太郎 余 春雄 神治大学 山下 洋史	実行委員 長橋 伸 神戶学院大学 毛利 達太郎 余 春雄 神治大学 山下 洋史	12:45~13:00	実行委員 長橋 伸 神戶学院大学 毛利 達太郎 余 春雄 神治大学 山下 洋史	実行委員 長橋 伸 神戶学院大学 毛利 達太郎 余 春雄 神治大学 山下 洋史	実行委員 長橋 伸 神戶学院大学 毛利 達太郎 余 春雄 神治大学 山下 洋史	実行委員 長橋 伸 神戶学院大学 毛利 達太郎 余 春雄 神治大学 山下 洋史	実行委員 長橋 伸 神戶学院大学 毛利 達太郎 余 春雄 神治大学 山下 洋史
13:00~14:00	特別講演: 神谷アキラの挑戦(意のハリ) 工 正一(ソニー)の挑戦に向けて~ 社会実装に向けての取り組み	特別講演: 神谷アキラの挑戦(意のハリ) 工 正一(ソニー)の挑戦に向けて~ 社会実装に向けての取り組み	特別講演: 神谷アキラの挑戦(意のハリ) 工 正一(ソニー)の挑戦に向けて~ 社会実装に向けての取り組み	特別講演: 神谷アキラの挑戦(意のハリ) 工 正一(ソニー)の挑戦に向けて~ 社会実装に向けての取り組み	特別講演: 神谷アキラの挑戦(意のハリ) 工 正一(ソニー)の挑戦に向けて~ 社会実装に向けての取り組み	13:00~14:00	特別講演: 神谷アキラの挑戦(意のハリ) 工 正一(ソニー)の挑戦に向けて~ 社会実装に向けての取り組み	特別講演: 神谷アキラの挑戦(意のハリ) 工 正一(ソニー)の挑戦に向けて~ 社会実装に向けての取り組み	特別講演: 神谷アキラの挑戦(意のハリ) 工 正一(ソニー)の挑戦に向けて~ 社会実装に向けての取り組み	特別講演: 神谷アキラの挑戦(意のハリ) 工 正一(ソニー)の挑戦に向けて~ 社会実装に向けての取り組み	特別講演: 神谷アキラの挑戦(意のハリ) 工 正一(ソニー)の挑戦に向けて~ 社会実装に向けての取り組み
14:00~14:10	特別講演: 経路価値の共創 ~オンライン社会におけるオンライン体験の意義と未来~ 神戸学院大学 経済学部長 藤田 本太郎	特別講演: 経路価値の共創 ~オンライン社会におけるオンライン体験の意義と未来~ 神戸学院大学 経済学部長 藤田 本太郎	特別講演: 経路価値の共創 ~オンライン社会におけるオンライン体験の意義と未来~ 神戸学院大学 経済学部長 藤田 本太郎	特別講演: 経路価値の共創 ~オンライン社会におけるオンライン体験の意義と未来~ 神戸学院大学 経済学部長 藤田 本太郎	特別講演: 経路価値の共創 ~オンライン社会におけるオンライン体験の意義と未来~ 神戸学院大学 経済学部長 藤田 本太郎	14:00~14:10	特別講演: 経路価値の共創 ~オンライン社会におけるオンライン体験の意義と未来~ 神戸学院大学 経済学部長 藤田 本太郎	特別講演: 経路価値の共創 ~オンライン社会におけるオンライン体験の意義と未来~ 神戸学院大学 経済学部長 藤田 本太郎	特別講演: 経路価値の共創 ~オンライン社会におけるオンライン体験の意義と未来~ 神戸学院大学 経済学部長 藤田 本太郎	特別講演: 経路価値の共創 ~オンライン社会におけるオンライン体験の意義と未来~ 神戸学院大学 経済学部長 藤田 本太郎	特別講演: 経路価値の共創 ~オンライン社会におけるオンライン体験の意義と未来~ 神戸学院大学 経済学部長 藤田 本太郎
15:10~15:20	休講	休講	休講	休講	休講	15:10~15:20	休講	休講	休講	休講	休講
15:20~15:50	休講	休講	休講	休講	休講	15:20~15:50	休講	休講	休講	休講	休講
15:50~16:20	休講	休講	休講	休講	休講	15:50~16:20	休講	休講	休講	休講	休講
16:20~16:30	休講	休講	休講	休講	休講	16:20~16:30	休講	休講	休講	休講	休講
16:30~17:00	休講	休講	休講	休講	休講	16:30~17:00	休講	休講	休講	休講	休講
17:00~17:30	休講	休講	休講	休講	休講	17:00~17:30	休講	休講	休講	休講	休講
17:30~18:00	休講	休講	休講	休講	休講	17:30~18:00	休講	休講	休講	休講	休講

【11月10日(日) 午朝】 学生発表会 9:20～ (休講：8号講室2F)

時 間	A号講室 (一般：8号講室 2F)	B号講室 (一般：8号講室 2F)	C号講室 (一般：8号講室 2F)	D号講室 (一般：8号講室 2F)	E号講室 (一般：8号講室 2F)	F号講室 (学生：8号講室 2F)	G号講室 (学生：8号講室 2F)	H号講室 (学生：8号講室 2F)
9:00～9:30	<p>多岐を渡る心をもつたあひろ シュエンスアワード活用方法の提案</p> <p>* 明治大学 小林 延至 * 慶応義塾大学 白坂 成功</p>	<p>経営品質科学研究部会：顧客視点での品質向上に向けた取り組み</p> <p>* 明治大学 山下 洋史 * 山梨学院大学 藤井 一夫 * 山梨学院大学 藤井 一夫</p>	<p>山梨県中小製造業における海外展開と現状</p> <p>* 山梨大学 園分 一典 * 山梨大学 中島 雅介 * 山梨大学 小野 浩幸 * 山梨大学 田中 陽一郎 * 東北大学 藤 素乃 * 愛知工業大学 藤 素乃</p>	<p>多目的アジアライダム2レベル車検リコース計画問題に対する乗組員・遊覧型スマートフォンコミュニケーション解析</p> <p>* 名古屋国立大学 矢野 均 * 名古屋国立大学 丸山 宏</p>	<p>グローバル人材による企業業績の相互作用に関する事例報告</p> <p>* 明治大学 萩原 悠宏 * 明治大学 山下 洋史 * 明治大学 野尻 宗武</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>
9:30～10:00	<p>ロードマップの作成にも伴った活動のより効果的な実施への影響</p> <p>* 東北大学 石田 大樹 * 東北大学 加藤 新一</p>	<p>経営品質科学研究部会：顧客視点での品質向上に向けた取り組み</p> <p>* 明治大学 山下 洋史 * 山梨学院大学 藤井 一夫 * 山梨学院大学 藤井 一夫</p>	<p>山梨県中小製造業における海外展開と現状</p> <p>* 山梨大学 園分 一典 * 山梨大学 中島 雅介 * 山梨大学 小野 浩幸 * 山梨大学 田中 陽一郎 * 東北大学 藤 素乃 * 愛知工業大学 藤 素乃</p>	<p>多目的アジアライダム2レベル車検リコース計画問題に対する乗組員・遊覧型スマートフォンコミュニケーション解析</p> <p>* 名古屋国立大学 矢野 均 * 名古屋国立大学 丸山 宏</p>	<p>グローバル人材による企業業績の相互作用に関する事例報告</p> <p>* 明治大学 萩原 悠宏 * 明治大学 山下 洋史 * 明治大学 野尻 宗武</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>
10:00～10:10	<p>国際大会における子と心との関係性</p> <p>* 明治大学 永谷 陽明 * 明治大学 藤田 典子 * 千葉商科大学 櫻井 聡</p>	<p>経営品質科学研究部会：顧客視点での品質向上に向けた取り組み</p> <p>* 明治大学 山下 洋史 * 山梨学院大学 藤井 一夫 * 山梨学院大学 藤井 一夫</p>	<p>山梨県中小製造業における海外展開と現状</p> <p>* 山梨大学 園分 一典 * 山梨大学 中島 雅介 * 山梨大学 小野 浩幸 * 山梨大学 田中 陽一郎 * 東北大学 藤 素乃 * 愛知工業大学 藤 素乃</p>	<p>多目的アジアライダム2レベル車検リコース計画問題に対する乗組員・遊覧型スマートフォンコミュニケーション解析</p> <p>* 名古屋国立大学 矢野 均 * 名古屋国立大学 丸山 宏</p>	<p>グローバル人材による企業業績の相互作用に関する事例報告</p> <p>* 明治大学 萩原 悠宏 * 明治大学 山下 洋史 * 明治大学 野尻 宗武</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>
10:10～10:40	<p>国際大会における子と心との関係性</p> <p>* 明治大学 永谷 陽明 * 明治大学 藤田 典子 * 千葉商科大学 櫻井 聡</p>	<p>経営品質科学研究部会：顧客視点での品質向上に向けた取り組み</p> <p>* 明治大学 山下 洋史 * 山梨学院大学 藤井 一夫 * 山梨学院大学 藤井 一夫</p>	<p>山梨県中小製造業における海外展開と現状</p> <p>* 山梨大学 園分 一典 * 山梨大学 中島 雅介 * 山梨大学 小野 浩幸 * 山梨大学 田中 陽一郎 * 東北大学 藤 素乃 * 愛知工業大学 藤 素乃</p>	<p>多目的アジアライダム2レベル車検リコース計画問題に対する乗組員・遊覧型スマートフォンコミュニケーション解析</p> <p>* 名古屋国立大学 矢野 均 * 名古屋国立大学 丸山 宏</p>	<p>グローバル人材による企業業績の相互作用に関する事例報告</p> <p>* 明治大学 萩原 悠宏 * 明治大学 山下 洋史 * 明治大学 野尻 宗武</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>
10:40～11:10	<p>国際大会における子と心との関係性</p> <p>* 明治大学 永谷 陽明 * 明治大学 藤田 典子 * 千葉商科大学 櫻井 聡</p>	<p>経営品質科学研究部会：顧客視点での品質向上に向けた取り組み</p> <p>* 明治大学 山下 洋史 * 山梨学院大学 藤井 一夫 * 山梨学院大学 藤井 一夫</p>	<p>山梨県中小製造業における海外展開と現状</p> <p>* 山梨大学 園分 一典 * 山梨大学 中島 雅介 * 山梨大学 小野 浩幸 * 山梨大学 田中 陽一郎 * 東北大学 藤 素乃 * 愛知工業大学 藤 素乃</p>	<p>多目的アジアライダム2レベル車検リコース計画問題に対する乗組員・遊覧型スマートフォンコミュニケーション解析</p> <p>* 名古屋国立大学 矢野 均 * 名古屋国立大学 丸山 宏</p>	<p>グローバル人材による企業業績の相互作用に関する事例報告</p> <p>* 明治大学 萩原 悠宏 * 明治大学 山下 洋史 * 明治大学 野尻 宗武</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>
11:10～12:10	<p>国際大会における子と心との関係性</p> <p>* 明治大学 永谷 陽明 * 明治大学 藤田 典子 * 千葉商科大学 櫻井 聡</p>	<p>経営品質科学研究部会：顧客視点での品質向上に向けた取り組み</p> <p>* 明治大学 山下 洋史 * 山梨学院大学 藤井 一夫 * 山梨学院大学 藤井 一夫</p>	<p>山梨県中小製造業における海外展開と現状</p> <p>* 山梨大学 園分 一典 * 山梨大学 中島 雅介 * 山梨大学 小野 浩幸 * 山梨大学 田中 陽一郎 * 東北大学 藤 素乃 * 愛知工業大学 藤 素乃</p>	<p>多目的アジアライダム2レベル車検リコース計画問題に対する乗組員・遊覧型スマートフォンコミュニケーション解析</p> <p>* 名古屋国立大学 矢野 均 * 名古屋国立大学 丸山 宏</p>	<p>グローバル人材による企業業績の相互作用に関する事例報告</p> <p>* 明治大学 萩原 悠宏 * 明治大学 山下 洋史 * 明治大学 野尻 宗武</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>	<p>ASD)によるAD/HDとAD/HDの相違とASD)の発達障害の算定</p> <p>* 福岡大学 前 淳元 * 福岡大学 長之 隆 * 福岡大学 長之 隆 * 東北電力 森崎 孝</p>

休講：各講室



## 2019 年度第 1 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2019 年 5 月 25 日（土） 11:20～12:20
- II. 開催場所：新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス バンケットホール（7 階）
- III. 出席者：山下、上原、毛利、上西、近藤、東海、長野、成川、西口、深澤、水上、村山、柳田、今井、大野、川中、木全、今野、佐々木、佐藤、椎原、鄭、田畑、中井、林、松岡、村山、山田（幹事）塩出、松丸 敬称略
- IV. 審議事項
  1. 学会役員・各種委員会委員・評議員について（山下）：第 20 期日本経営システム学会役員および理事、名誉会員、各種委員会、評議員について報告がなされ、原案の通り承認された（なお、各種委員会委員については、現時点で委員すべてを固めることができなかつたため、次回の理事会で確定する）。
  2. 2018 年度第 5 回議事録の確認（東海）：2018 年度第 5 回議事録が報告され、承認された。
  3. 会員の入退会について（東海）：入退会の状況について説明がなされ、原案の通り承認された。これにより、2019 年 5 月 25 日現在、正会員 508 名、学生会員 145 名となった。
  4. 第 62 回全国研究発表大会の準備状況について（佐々木）：第 62 回全国研究発表大会（開催校：新潟国際情報大学、開催日：2019 年 5 月 25 日（土）、26 日（日）、統一論題：食文化と経営システム）の準備状況および発表件数 74 件、参加人数についての報告がなされ、承認された。
  5. 第 63 回以降の全国研究発表大会の準備状況について（各大会実行委員長）：第 63 回全国研究発表大会（実行委員長：毛利、開催校：神戸学院大学、開催日：2019 年 11 月 9 日（土）、10 日（日）、統一論題：価値の創造と経営システム（仮））の準備状況について説明がなされ、承認された。また、64 回（実行委員長：水上、開催校：日本大学生産工学部）、65 回（実行委員長予定：長平、開催校：立命館大学）、66 回（開催校：麗澤大学）について確認がなされた。
  6. 2018 年度決算・2019 年度予算について（東海）：2018 年度収支決算が報告された後に、松丸監事による監査報告が行われ、原案の通り承認された。また、2019 年度収支予算案について説明があり承認され、総会に諮ることが了承された。
  7. 第 40 回通常総会議案書について（椎原）：各理事担当箇所を確認し、総会に諮ることが了承された。
  8. 役員選出規程と投稿規程の改定について（松岡）：役員選出規程および学会誌原著投稿規程の改定についての説明がなされ、承認された。また、椎原理事より総会での説明時について補足があった。
  9. 細則類の改定について（編集委員会・大会委員会）：学会誌原著執筆細則について、これまでの検討をふまえて学会誌の購入についてホームページに記載すること、原著掲載料の変更点について報告され、承認された（水上）。研究部会細則について報告がなされ、承認された（椎原）。研究発表細則のセッションの種類、口頭発表の資格についての改正について説明がなされ、承認された（柳田）。刊行物に関する取扱いについて説明がなされ、承認された。ただし、学会誌および講演論文集の料金については、各担当委員会での継続審議とし、会長に一任することが承認された。その際、記載を送料別・消費税別にて検討することとなった。また、この内容の公表については、総務委員会の担当とする（椎原）。会長より、学会誌原著執筆細則、研究発表細則が整理されたことを受けて、表彰委員会でも細則の改定が必要であるか否かを再度確認するよう依頼がなされた。規程委員会より、変更となった規程の全文を規程委員会で確認後、公開していくこと、年号は西暦で統一することが確認された（松岡）。
  10. 情報化社会と経営システム研究部会の活動終了について（毛利）：情報化社会と経営システム研究部会について、活動を終了したい旨が報告され、承認された。
- V. 報告事項
  1. 評議員会について（山下）：会長より評議員会にて通常総会議案書について説明がなされ、異議なく了解が得られたことが報告された。
  2. 総会での役割分担について（椎原）：2018 年度第 5 回理事会にて検討された総会の役割（総合司会：毛利、議長：西口、書記：中野・柳田、議事録署名人：浅井・木全）および流れ、各議案の報告者について確認がなされた。
  3. その他：会長より、IJAMS の投稿件数増加を受けて、IJAMS 編集委員会の増強が必要であることが述べられ、IJAMS 編集委員の倍増、レフェリー謝礼の増額の方向で検討することが確認された。また、2021 年に学会 40 周年事業について、編集委員会の負担が非常に大きいため学会誌特別号ではどうかという提案がなされ、この方向で検討を継続することとなった。3 年に 1 回国際会議を開催しているが、海外での開催にこだわらず、全国大会とセットで開催するという方向ではどうかという案が示され、今後検討していくことになった。

---

## 関西支部令和元年度 第1回経営工学セミナーのご案内

---

日本経営システム学会 関西支部 支部長 長野寛之  
副支部長 椎原正次  
幹事 林永周、後藤智

標記セミナーを以下のとおり開催いたします。万障お繰り合わせの上、ご出席下さいますようお願い申し上げます。平日の17:30開始に設定しておりますので、仕事の帰りにご参加いただければと思います。なお、当セミナーは日本経営工学会関西支部、日本セキュリティ・マネジメント学会関西支部研究会との共催です。

日時：令和元年10月17日（水） 17:30～19:40

場所：アプローズタワー13階貸会議室12号室 大阪府大阪市北区茶屋町19-19 Tel:06-6377-5577

詳細は<http://www.hhbm.hankyu-hanshin.co.jp/meeting/applause/> をご参照下さい。

※ 事前にwebにて地図をご確認ください。研究会参加費：無料（事前申込みは不要でございます）

なお、研究会の終了後に、有志による懇親会を考えています。会場の予約の関係上、希望される方は、10/10(水)までに林(lim40@fc.ritsumei.ac.jp) まで、ご連絡ください。

<講演1>

テーマ：「ものづくりの後発逆転現象に関する考察 ―日本のものづくり戦略にどう活かすか?―」

講演者：公立大学法人 兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構 教授 長野 寛之 氏

<講演2>

テーマ：「オムロンの工場内IoT活用」

講演者：オムロン株式会社 グローバルビジネスプロセス&IT革新本部

バリューチェーン革新センタ 製造情報プロセスグループ吉井 実 氏

お問い合わせ先：立命館大学 後藤智 E-mail: goto-s@fc.ritsumei.ac.jp

---

## ヒューマン・リソース研究部会のお知らせ

---

開催日時：2019年10月19日（土） 16:00-18:00

発表予定者：

(1) 発表者：山下 洋史 氏（明治大学）

テーマ：「交互多因子情報路モデルに関する研究」

(2) 発表者：林 直弘 氏（日本大学）、水上 祐治 氏（日本大学）

テーマ：「20代若者が住みたい街と賃貸に関する一考察

-重回帰分析による賃貸の立地と設備からみた賃料要因推定-

(3) 発表者：高宗 大起 氏（日本大学）、水上 祐治 氏（日本大学）、大島 昭子 氏（宇宙航空研究開発機）

テーマ：「トピックモデルを用いたJAXA衛星「SUZAKU」の論文要旨分析」

開催場所：日本大学 生産工学部 30号館5F 水上研究室

連絡先（幹事）：金子勝一（山梨学院大学） Tel.055-224-1337 E-mail:shoichi@ygu.ac.jp

---

## 経営モデル研究部会のお知らせ

---

開催日時：2019年10月26日（土） 15:00-17:00

発表予定者：

(1) 発表者：林田 優 氏（日本大学）、水上 祐治 氏（日本大学）

テーマ：「シングルデータソースを用いた機械学習による購買行動の分類について」

他の発表者の方につきまして、調整しております。

開催場所：東海大学 高輪キャンパス 1号館3F1308教室

連絡先（幹事）：田畑智章（東海大学） Tel.03-3441-1171 E-Mail:tabata@tokai-u.jp

金子勝一（山梨学院大学） Tel.055-224-1337 E-mail:shoichi@ygu.ac.jp

---

## 会員種別の変更について（特別会員への変更について）

特別会員が新設されました。満70歳以上で、申請して理事会に認められた個人のみが対象となります。  
 ※事務局 keieisys@jams-web.jp にご連絡ください。事務局で受け付けた後に、理事会にて審議されます。  
 なお、正会員とは提供されるサービスや条件にも違いがございますので、関連する規定類（会則、役員選出規程、学会誌原著投稿規程、研究発表細則、当学会の刊行物に関する取扱いについてほか）をよくご確認の上、お申し込みください。（ニュースレターはこれまでと同様に配布されます。学会誌送付はありませんが、年会費は2,000円になります。なお、JAMS誌や国内大会でファーストオーサーで発表される場合は、追加料金が発生します。IJAMS誌や国際大会はその限りにありません。）

### 入会者リスト

(2019. 4. 21~2019. 10. 4)

#### 1. 正会員入会者

氏名	所属	氏名	所属
織田 昌雄	三菱電機株式会社	水谷 聡志	愛知工業大学
小山 弘毅	三越伊勢丹システム・ソリューションズ	柴田 典子	横浜市立大学
赤城 弘一	三菱日立パワーシステムズ(株)	小竹 輝幸	(株)ナビタイムジャパン
鈴木 重徳	(一社)情報通信医学研究所	櫻井 聡	千葉商科大学
古阪 秀三	立命館大学 MOT 研究センター	藤嶋 伸之	兵神装備株式会社
小倉 孝裕	(株)日立製作所 開発グループ	石黒 将太	京都工芸繊維大学
		加藤 大樹	東北大学大学院

#### 2. 学生会員から正会員へ変更

氏名	所属	氏名	所属
山尾 健介	日本ヒューレッド・パッカード(株)	福澤 和久	愛知工業大学

#### 3. 学生会員入会希望者

氏名	所属	氏名	所属	氏名	所属
上原 竹溪	釧路公立大学	蛭田 雄介	日本大学	谷田部 一貴	東洋大学
馬場 真希	釧路公立大学	狩野 桜	神奈川大学大学院	長谷川 太一	東洋大学
青柳 直人	早稲田大学	NGUYEN THI HOA	愛知工業大学大学院	木嶋 瞭	東洋大学
杉浦 裕文	早稲田大学	余 キントウ	立命館大学大学院	原田 凌汰	東洋大学
名古屋 百恵	早稲田大学	鈴木 斉	東北大学大学院	高野 汐音	東洋大学
市田 和弥	早稲田大学	加藤 南	東洋大学	山本 はるか	東洋大学
林 竜平	日本大学	松崎 啓太	東洋大学	成瀬 裕誠	東洋大学
寺内 華	日本大学	深井 咲希	東洋大学	西田 光希	東洋大学
三國 一樹	日本大学	村田 紘子	東洋大学	中山 輝一	東洋大学
林田 優	日本大学	金 玉花	愛知工業大学大学院	木内 雄亮	東洋大学
富澤 圭都	日本大学	胡 津閣	東海大学	野瀬 菜々子	東洋大学
松本 真之介	日本大学	加瀬 匠汰朗	千葉工業大学大学院	齋藤 大暉	東洋大学
中静 崇七	日本大学	曹 劍飛	立命館大学大学院	大橋 理沙	東洋大学
井上 陽平	日本大学	竹山 侑輝	千葉工業大学大学院	山口 達也	東洋大学
嶋田 滉佑	日本大学	井原 輝一	立命館大学大学院	鶴岡 賢紀	近畿大学
笹山 祐希	日本大学	呉 曦	関西大学大学院	渡部 友基	福島大学
高宗 大起	日本大学	岩永 祐里	大阪大学大学院	高屋 真菜	上智大学
杉浦 聖人	日本大学	信田 勝美	産業技術大学院大学	後藤 拓己	芝浦工業大学
伊藤 慎太郎	日本大学			堀田 侑希	上智大学



## 日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 パラードハイム 703  
 TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185  
 E-Mail: keieisys@jams-web.jp